

郷村がJRにかわって乗車券の販売をしています。

道路のうつりかわり

高郷村を通っている道路は県道と村道です。明治のころから昭和のはじめごろまでは、馬車が通るほどの道幅でしたが、その後だんだん広くされ、昭和40年代からはさらに、道幅を広くして大型車がらくにすれちがうことができる、対向二車線のほそ道に改良されました。荻野や塩坪にはバイパスもつくられました。

道路の改良にともない橋もかけかえられました。西羽賀橋は舟橋からつり橋に、峯橋や塩坪橋はつり橋から鉄骨橋に、そして川井橋は渡し舟から鉄骨橋にそれぞれかけかえられました。その後、峯橋や塩坪橋には歩道橋が別にかけられ、西羽賀橋は歩道もついている斜張橋にかけかえられました。

今の川井橋（昭和47年完成）▶



川井の渡し（昭和47年まで）



西羽賀の舟橋
（大正14年完成）



西羽賀のつり橋（昭和38年完成）
今の西羽賀橋（平成元年完成）▶

